

令和6年度 石巻西高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点		かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	
各教科指導目標	国語	◎	○		地理歴史		○		公民		○	○		数学	○	◎	
	言語感覚を磨くことで日本文化の伝承者としての自覚を促し、国際的視野を持って思考する態度を育てる。共に学び合う中で、より良い学習習慣の確立と学力の定着を図る。		我が国及び世界の形成の歴史と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者としての自覚と資質を養う。			広い視野に立って現代の社会について主体的に考察させる。また、人間としての在り方生き方を自覚させ、良識ある公民として必要な能力と態度を養う。			日常の事象を数学的に捉え、問題を自立的、協働的に解決する活動を通して、自己の思考を深め、他者と協調しながら根拠に基づき判断する力や解決する能力を養う。			自然の事物、現象に関する関心や探究心を高め、実生活および、自然災害や環境問題に対応し、地域社会に貢献する態度と能力を育てる。					
	保健体育				芸術				外国語					家庭			
	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。		芸術の幅広い活動を通し、多様な価値観を理解し、他者と協働する力を高めるとともに、自己にとっての芸術の意味や価値に気づき、生涯にわたり芸術を愛好する心を育てる。			英語による言語活動を通して集団の中で自分の果たすべき役割を認識し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、自ら考え学び続ける力を養う。			将来にわたって地域や家庭での生活を主体的に営むための能力と実践的な態度を育て、体験的な学習を充実させる。			情報に関する科学的な見方・考え方を理解し、情報技術を適切に活用して情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。					
	学年共通				かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標									
指導内容	① あいさつの励行		◎		1年	○生活習慣と学習習慣の基本を身に付け、高校生活を充実させる基盤を築く。 ○早期に進路目標を設定し、特に学習活動に対して積極的に取り組む。 ○他者に思いやりをもって生活する。											
	② 清楚な身だしなみ		◎	○		2年	○学ぶことの意義を理解し、自ら進んで学ぶ態度を育成する。 ○諸活動の場における自分の立場・役割を意識し、積極的な行動をとる。 ○社会に関心を持ち、意見の表現を通じて、進路への考えを深める。										
	③ 礼儀作法の涵養		○	◎	3年		○自己を律し、規範意識を持って規則正しい生活を送る。 ○各々の進路目標に応じた実践的な学力を養う。 ○他者への思いやりを大事にし、集団生活の中でより良い人間関係を築く。										
	④ 学習環境の整備			○			◎										
	⑤ 週末課題等の提出				○	◎											
	⑥ 探究活動の充実		◎	◎	◎												
指導内容		ねらい				指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす					
1年	防災体験学習	救急法や避難訓練など様々な体験活動を通じて災害に対応できる技術を身につける。				LHR	6月、11月	4	○	○	◎						
	自己理解、職業・社会理解	社会問題を理解するとともに、自己や職業との関わりを認識する。				総合的な探究の時間	5月	4	○	◎							
	街ライブラリー(職業人インタビュー)	地域課題と職業の関係を捉え、視野を広げる。				総合的な探究の時間	10月	5	◎	○							
	街ミッション(課題解決型インターンシップ)	就業体験を通し、高校の学びと地域社会を結びつけるとともに、社会人として必要な素養を体得する。				総合的な探究の時間	12月	10	◎	○	○						
	総合的な探究講演会(テーマ:発見)	地域の方や、グローバルに活躍された方の話を聞き、進路選択に役立てる。				総合的な探究の時間	6月	1	○	◎							
2年	防災体験学習	救急法や避難訓練など様々な体験活動を通じて災害に対応できる技術を身につける。				LHR	6月、11月	4	○	○	◎						
	街クエスト	地域の現状や課題を考察し、フィールドワーク等を通して情報収集をしながら探究する方法を学ぶ。				総合的な探究の時間	4~10月	16	◎	○							
	個人探究テーマ設定	街クエストで探究した内容をさらに発展させ、個人探究に向けてテーマ設定を行う。				総合的な探究の時間	11~2月	6	○	◎	○						
	総合的な探究講演会(テーマ:共働)	地域の方や、グローバルに活躍された方の話を聞き、進路選択に役立てる。				総合的な探究の時間	11月	1	○	◎							
	進路研究	進路について様々なことを調べ、自らの生き方を模索する。				総合的な探究の時間	4~3月	4		◎							
3年	進路研究	進路希望達成に向け、情報収集や学習活動など、具体的な行動を進める。				総合的な探究の時間	4~7月	4		◎							
	到達度テスト振り返り	生活習慣や学習習慣を振り返り、進路目標達成に向け、具体的方針を定める。				総合的な探究の時間	5月	1		○	◎						
	総合的な探究講演会(テーマ:貢献)	地域の方や、グローバルに活躍された方の話を聞き、進路選択に役立てる。				総合的な探究の時間	8月	1	○	◎							
	防災体験学習	救急法や避難訓練など様々な体験活動を通じて災害に対応できる技術を身につける。				LHR	6月、11月	4	○	○	◎						
	フィールドワークと課題研究	社会における課題研究を通して、高い問題意識と表現力を養う。				総合的な探究の時間	4~9月	20	○	◎	○						
							合計時数	85									